

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和4年6月13日（月）
- 2 確認箇所
5／6号機北側（減容処理設備建屋建設現場及び大型廃棄物保管庫建設現場）
- 3 確認項目
 - （1）減容処理設備建屋建設工事の状況
 - （2）大型廃棄物保管庫建設工事の状況

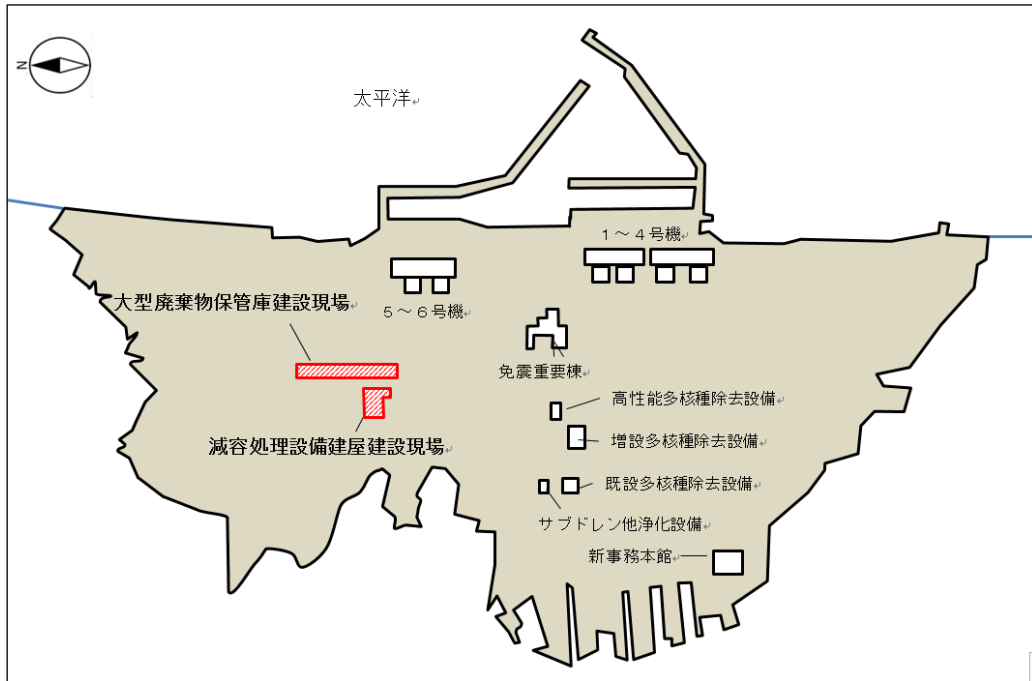
4 確認結果の概要

（1）減容処理設備建屋建設工事の状況

東京電力では令和10年度までに廃炉作業で発生した瓦礫類など固体廃棄物の屋外保管の解消を図るため、瓦礫類のうち金属及びコンクリートの減容処理設備※の建設を進めていることから、進捗状況を確認した。（図1）

- ・前回の現場確認（[令和4年1月6日](#)）で確認された、建屋基礎の配筋作業、高所作業車を使用したボルト本締め作業、建屋北東側での足場の組立作業及び屋根でのコンクリート打設のためのスラブ配筋の設置作業については、完了していた。（写真1）
- ・現場では建屋外壁の足場の撤去作業が行われていた。（写真2）

※ 減容処理設備：金属及びコンクリートを効率的に保管するために、それぞれ切断処理及び破碎処理を行うことにより重量あたりの体積を50%程度に減容化するための施設。処理能力は、金属が約60m³/日、コンクリートが約40m³/日で計画されている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
建屋の鉄骨組立の状況
(令和4年1月6日撮影)



(写真1-2)
減容処理設備建屋建設工事の状況
(令和4年6月13日撮影)



(写真1-3)
ボルトの本締作業の状況
(令和4年1月6日撮影)



(写真1-4)
減容処理設備建屋建設工事の状況
(令和4年6月13日撮影)



(写真1-5)
建屋北側の状況
(令和4年1月6日撮影)



(写真1-6)
減容処理設備建屋建設工事の状況
(令和4年6月13日撮影)



(写真2)
外壁の足場の撤去作業の状況

(2) 大型廃棄物保管庫建設工事の状況

汚染水処理装置の運転に伴い発生した使用済吸着塔などについては、現在、屋外に一時保管されているが、東京電力では漏えいリスクの低減を目的に、屋内保管するための大型廃棄物保管庫[※]の建設を進めていることから、進捗状況を確認した。(図1)

- ・現場確認時には、大型廃棄物保管庫建屋の建設工事は実施していなかった。(写真3)
- ・前回確認時は建屋の側壁は、南側が完了していなかったが、今回確認時は、完了していた。(写真4)
- ・現場では、空調設備・電気品棟の東側の室外機の電路工事が行われていた。(写真5)

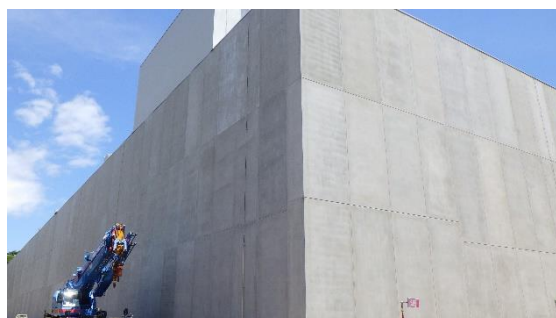
※ 大型廃棄物保管庫：南北約186m、東西約23m、高さ約17mでプレキャスト版造平屋建て（一部2階建て）。保管物を受け入れるための揚重施設（クレーン）及び使用済吸着塔の保管架台の設置が計画されているが、現在、昨年2月13日に発生した地震に関する影響評価を進める中で、耐震裕度が大きいものへの見直しが行われている。



(写真3)
大型廃棄物保管庫の概観



(写真4-1)
大型廃棄物保管庫南側及び西側の状況 (令和4年1月6日撮影)



(写真4-2)
大型廃棄物保管庫南側及び西側の状況 (令和4年6月13日撮影)



(写真5)
空調設備・電気品棟の東側の室外機の
電路工事の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。